



千葉商科大学

NEWS LETTER

—Vol.29— 2009年12月号

「千葉商科大学ニューズレター」は、教育・研究、地域連携、国際交流などさまざまな側面で行われている千葉商科大学の活動、「実学教育」のさらなる充実をめざした戦略的な取り組みなどの最新情報を、日ごろご支援いただいている皆様にお伝えしています。

ニューズレターの全文や記事の詳細は、本学 Web サイトに掲載されています。

<http://www.cuc.ac.jp/>

◆ご意見、ご要望をお寄せ下さい◆

発行者
千葉商科大学
学長事務室
(戦略広報係)

TEL
047-372-4111(代)
FAX
047-373-9969
E-mail
p-office@cuc.ac.jp

Japan Institution for Higher Education Evaluation
JIHEE
since 2004
2008.4 - 2015.3

本学は、(財)日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価で認定されました

千葉商科大学学長 島田晴雄からみなさまへ



学長 島田晴雄

今年も、いよいよ師走になりました。

本学では、このたび、教育と研究を担う「教学部門」の重要な組織改革を決定いたしましたので、読者の皆様にご報告をさせていただきます。

大学の教育が直面している重大な問題、とりわけ学生の質の多様化の問題に正面から取り組み、より良い教育を実現するとともに、大学を大きくパワーアップするために、これまで約半年をかけて、知識・経験の豊富な教授から若手講師に至るまで全学の多くの方々と真剣な議論を積み重ねてきた結果、このほど全学教授会で、新しい教学組織改革案が承認され、本学は未来に向けてさらに大きな一歩を踏み出すことになりました。

その目玉は、これまでの学生部、図書館、経済研究所などの教学組織に加えて、問題意識や学力や生活パターンなどが異なる学生諸君の誰もが、やりがいと意欲を持てる新しい教育のあり方を全力で研究し、実現していく「教育革新センター(仮称)」を設けたことです。これは若手教員を中心に編成され、そこからの提案は大学が全面的に支えて実現します。

もう一つの目玉は、外の社会との連携を担う機能を、入学センター、キャリア支援センター、メディア・情報センター、大学連携交流センター、国際センター^{※1}に編成し直し、教員、職員を問わず適材を登用することです。とりわけ大学連携交流センターは、地域連携、卒業生・同窓会の支援、学生諸君の保護者との連携を担う機能です。

この新しい組織体制で、大学の直面する問題に真正面から取り組み、教員職員を問わずプロ意識を持った人材が全力で業務に専念することで、大学全体の機能の大幅な強化を図ります。どうぞその成果にご期待下さい。

皆様、良いお年をお迎え下さい。 ※1 各組織の名称は2009年12月現在の仮称です。

2010年度 これからの学部入試日程

ガンバレ受験生!!

1月以降には一般入試、
センター利用入試、AO入試、
推薦入試を実施します。
2月後半や3月にも受験できます。
詳しくは募集要項をご覧ください。

電車内ポスターもお見逃しなく! ▶

千葉商科(と言うと「商科」のイメージが強いけど、じつは他の2つの学部もかなり充実していて、たとえば政策情報学部では、公務員になるための知識が学べたり、環境問題を科学的に研究できたり、国内の大学ではトップクラスのネットワーク環境のもとでプログラミングの技術が習得できたり、プロ仕様のスタジオを使って映像やアートを勉強できたりと、とにかく4年間、分野にとらわれずに自由に学べるから卒業後の進路もかなり多彩で、官公庁に入ったり、環境ビジネスに携わったり、IT企業でシステムエンジニアになったり、テレビ番組制作などのメディア業界に進んだり、もういるなどところで卒業生が活躍中だし、サービス創造学部では旅行やスポーツなどの企業から自治体まで、幅広い分野のプロと一緒に新しいサービスを生み出す活動をしていたり、一方でやっぱり簿記で大学日本一になったり、公認会計士や税理士をめざしている学生もたくさんいて、つまり商科の強みを活かしつつも、もはや伝統ある商科大学の枠を超えてこれからの社会を生き抜くために必要な教育をどんどん実現している) **大学。**

略して、
千葉商科大学。

お問い合わせ 入試広報課 info@cuc.ac.jp Tel.047-372-4111(代)

● 2010年度 これからの学部入試日程

● 2010年度 これからの学部入試日程				地方入試(盛岡・郡山・水戸・高崎・新潟・静岡)
商経学部(3学科共通)	一般入試A日程 3科目 2.2(火)/2.3(水) - 試験日自由選択制(2日間受験可) 2科目 2.4(木)	一般入試B日程・2科目 2.14(日)	一般入試B日程・2科目 2.14(日)	一般入試B日程・2科目 2.14(日)
政策情報学部	AO入試・3期 12.13(日)	一般入試A方式・1期 2.1(月)	一般入試B方式 2.14(日)	一般入試B方式 2.14(日)
サービス創造学部	AO入試・4期 12.13(日)	AO入試・5期 1.31(日)	AO入試・6期 2.14(日)	AO入試・6期 2.14(日)

◎商経学部、政策情報学部はセンター利用入試も実施 ◎上記以降も受験できます…AO入試、公募制推薦入試、一般入試後期日程など ◎詳しくは本学Webサイトまたは募集要項をご覧ください
●商経学部/商学科・経済学科・経営学科 ●政策情報学部 ●サービス創造学部 (2009年4月新設)

千葉商大発の学生起業団体が活躍中!! 現役体育会テニス部員が運営するテニスクール

(株)体育会テニス部がテニスクールをオープン

本学学生による起業団体が活躍を始めています。2009年7月に起業した「株式会社 体育会テニス部」(代表取締役社長: 田畑恵さん[商学科4年、城南静岡高校出身])では、本学体育会硬式テニス部の学生たちが、同テニス部の強化やテニス指導での地域貢献などを目的として、テニスクール事業(体育会テニスクール)を始めました。本学で学んだ知識を活かすとともに、スポーツビジネスのマネジメントを実践的に積むこととなり、注目を集めています。また、同テニスクールのWebサイト制作は、同じく学生起業団体ACTが請け負い、起業団体のネットワークも広がり始めています。本学では意欲のある学生が在学中に自分で企業を興そうと意欲を持つことを奨励し、学生のた

めに一部の教室を拠点として貸し出すなど、実学として体験する学びへの支援体制も整えています。

株式会社 体育会テニス部 代表取締役社長 田畑 恵

体育会硬式テニス部は、本年7月に「株式会社体育会テニス部」を起業しました。株主には、島田晴雄学長、体育会硬式テニス部部長の吉田優治先生(サービス創造学部学部長)、同部の保護者やOBの方になっていただきました。同社は、学生、教職員、同窓会会員、地域の方々を対象に大学テニスコートでのテニスクールを12月よりオープンします。指導は部員が交替で行います。利益は、同部強化のために使用するとともに、指導者のいない高校テニス部へのボランティア指導にも充てる予定です。体育会が起業するのは日本で初の試みとして、注目されています。お申し込みは、体育会テニスクールのWebサイト <http://www.taiteni.jp/> よりご確認ください。

全国大学対抗簿記大会で5位入賞／公認会計士試験合格

平成21年11月7日に開催された「2009年秋季全国大学対抗簿記大会」(資格の大原 大原大学院大学主催。全国120大学が参加)において、団体戦1級の部で、本学「瑞穂会/Aチーム」の小谷祐介さん(商学科2年、君津商業高校出身)、豊川友章さん(商学科2年、盛岡商業高校出身)、羽根田拓さん(商学科2年、城南静岡高校出身)が見事5位に入賞し、素晴らしい大会成績をおさめました。また、平成21年11月15日に行われた第123回日商

簿記検定試験2級の試験結果において、本学団体受験者62名が合格(うち5名が満点)しました。このうち、瑞穂会受講者からは受験者25名が全員合格となり、めざましい成果を挙げています。学生たちは次なるステップ、日商簿記検定1級の取得をめざしています。平成21年度公認会計士試験には会計ファイナンス研究科の卒業生3名も合格し、本学の「実学教育」の成果が証明されています。

政策情報学部 創設10年目の実績

社会で活躍する卒業生たち

創設10年目を迎えた政策情報学部は、これまで約1,100人の卒業生を社会の各分野に送り出しています。これらの卒業生は、それぞれが得意とする分野の問題発見・解決のための必要な知識を、ひとつの学問にとどまらずに学び、情報メディアをあらゆる角度から使いこなし、大きく活躍しています。今号からは、そのような政策情報学部卒業生からのレポートを順次ご紹介します。

竹下 諒太 (2008年3月政策情報学部卒)
みずほインバスターズ証券株式会社 大阪支店

私は今、証券会社で働いています。2年目の後半にもなると求められる成果も高くなり、毎日四苦八苦しながら仕事をしています。この仕事で一番必要なのは顧客との信頼関係です。まだ経験は浅いですが信頼を築くために必要だと感じたのは、知識とお客様のためという強い信念です。大学ではこの2つの必要なものの土台を築くことができました。どんな仕事でも専門的な知識だけを持っていればよいという仕事は少ないと思います。

私は政策情報学部の特徴はITや金融など幅広い

ジャンルを学べる環境があり、興味を持った分野を専門的に深められるところにあると思います。証券会社という情報の質とスピードが重要視される仕事では、ゼミで学んだ専門知識と経済を読む力に加え、いろいろな講義で学んだ情報を集め加工し伝える力が生きています。私は現代GPに採択されている「CUC宅配・サービス」にも3年間参加していました。そこでは顧客や仕入先、仲間との信頼関係を築く事の難しさも身を持って学ぶ事ができ、関係を持つ全ての人々が満足する仕事をするためにはどうしたら良いかと考える癖が、自然に身についたのではないかと思います。

100年に一度と呼ばれる不況の中で証券会社に入社をし、知り合いもいない土地で逃げ出したくなる事も多々ありますが、支えになっているのは間違いなく大学で学んだ事と、今も連絡を取り合っている大学の仲間達です。素晴らしい大学生活を送らせて頂いた事に感謝をし、社会のため、人のためになるような仕事ができるよう、これからも精進していきたいと思っています。

お知らせ

◆ユニバーシティ・アワー 今後の実施予定

毎週水曜日の午後には、タイムリーなテーマで学内外から著名なゲストをお招きして、本学学生や皆様とともに、知的な刺激と感動を共有する時間「ユニバーシティ・アワー」を開講しています。今年度は残すところ4回となっています。どうぞお気軽にご参加下さい。

【申込】学長事務室 戦略企画係 TEL:047-372-4111(代)
【開講時間・場所】13:10 ~ 14:40・本学7号館702教室

どなたでも聴講できます!

※プログラムは変更になることがあります。

月	日	内容
12月	16日(水)	「スポーツチームの経営と地域活性化」 (NSGグループ 代表、株式会社アルビレックス新潟 取締役会長 池田 弘氏)
	23日(水)	「キッズビジネスタウンいちかわ」って何?」
2010年 1月	13日(水)	「夢は大きく、そして熱く。~独立・起業、そして水ビジネスへの挑戦~」 (株式会社ウエルシイ 代表取締役社長 福田 章一氏)
	20日(水)	「学生表彰」 ※学内外でさまざまな活躍をした本学学生たちの表彰を行います。

ニューズレター11月号の「◆ユニバーシティ・アワー 今後の実施予定」において、12/16(水)開催の池田弘氏の肩書きに誤りがありました。正しくは上表の通りです。心よりお詫び申し上げます。